

リステラス星圏史略  
古資料ファイル  
9-0

《 ジレイシャ & アンガヴァス 》  
( 星間 国家間 紛争史 )

(発掘作業宙)

霧樹里守 is 土岐真扉

《ジレイシャ・アンガヴァス》

『星間帝国興亡史』（仮題）

2006年5月15日 [連載 コメント \(1\)](#)

サキ・ランの相棒の出身地で、  
その相棒が漂流中に偶発的に  
リスタルラーナの船に拾われ  
たことによって存在が知られ、

その相棒とサキ・ランたちが  
通訳として国交樹立交渉とか  
条約条文の制定などに暗躍し、  
サキ・ランの存命中に一端は

成立したはず？の友好条約が、  
破綻してあわや星間戦争か?!  
という騒ぎにもなった、通称  
「第三の星間国家」ジースト。

その「興亡史」なわけですが、  
タイトルはまんますぎるので、  
まだ未定だよん☆ (^◇^;)>”

（言うまでもなく「元ネタ」は  
有名古典の『銀河帝国興亡史』）

????????????????????

二重惑星（連星）であるジーストとゼネル。  
互いに「向こうの星にも知的生命がいる」と、  
かなり早くから気が付きながらも、航宙技術  
が発展するまでは、無関係な歴史を築きます。

特徴的なのは、ゼネルで。  
向こうの星に、早く行きたいという一念で、

科学技術開発に余念がなかったばかりに、  
原子力技術を未熟なままに濫用してしまい、

どっかん!! ..... (>\_<)” .....と.....。

連鎖反応的に起きた原子力発電所の事故群。

「核の冬」に見舞われ、地下に潜った人々。

「未知の病」でばたばた倒れていく大人達。

「のど（甲状腺）に黒いアザのある子ども」。

(※例によってこの辺は、

私が12歳の頃に視た「夢ネタ」です。)

d(・\_・)

のどに黒いアザの出来た子ども達は致死率100%。

しかし、

のどに赤いアザを持って生まれた赤ん坊たちは、

放射能を浄化(?)してしまう「生命力」を持ち、

「核の冬」の中でも食糧を探しサバイバルする、

「未知の能力」を、持っていました.....。

それを妬んだ大人達（旧人類）たちから「ばけもの」と呼ばれ、「無力な子どものうちに」と追われたり狩られたり返り討ちにしたり.....という悲惨な時代の後、当然ながら、「赤いアザのある子ども」だけが生き延びて文化を再興する.....、という時代が来ます。

何百年も経ち、「放射性物質」は子ども達によって「浄化」させられてどこかへ消えてしまい、ただ、異様に気温は下がったままの厳しい生存環境の中で、かなり個人差のある「異能」と、ほぼひとしなみに旧人類に比較すると非常に強化された身体能力をフル活用して、仲間同士で助け合って村社会を形成しての狩猟採集生活.....という、それなりにおだやかで安定した文化が定着した頃に。

そうした変遷を「キカイのチカラ」ではるか遠隔地から観察していた惑星ジーストの人々が、原子力の危険性だけは同じ失敗の轍を踏まないようにと慎重に避けながらも、その他のエネルギー開発により科学技術文明を飛躍的に発展させ.....て、戦乱の歴史の後に完全独裁帝政を樹立し。

「身体頑健な奴隷の宝庫」と見なした惑星ゼネルの人々を、「脳に撃ち込んで異能を制御し、命を脅迫する」装置を使って狩り盗り、どんどん誘拐して、強制労働に従事させては平然と使い

捨てにして、殺して行きます……。 (T\_T)〃

はじめのうち、ゼネル人達（ゼネッタ）は、ジーストンの攻撃に対して無力だったのですが、そのうち、生まれたばかりの赤ん坊を死産と偽って脳にキカイを埋められないように隠して育てたり、そうして育った子どもが運良く「微細化学系医療技術異能力者」だったりすると、比較的脳の浅い部分にキカイを入れられていた運の良い人々に対しては「除去手術」を実施して、集団で逃亡したり……して。

ジースト独裁帝政に対する、レジスタンスの隠れ村が発生します。

d(・\_・)

面白い？のは、「お家大事」のジースト帝国において、正妻との間に跡継ぎを得られなかったお貴族様が、ゼネラの女性奴隷を強姦して無理矢理生ませた子どもを、その血筋は隠したままで「自分の跡継ぎで御座い」と届け出る場合が初期には結構あったということで……。

優性遺伝の関係なのか、ジースト人とゼネラ人が交配した場合、壹代目の「雑種」には、必ずジースト人の特徴（肌の色が白くて、「異能力」はない）が出ます。その外見で安心して「跡継ぎ」に据え、多くの場合、その本人にも出自を知らせずに育てるので、何の疑問もなく成人して、「同胞」であるジースト人を配偶者にします。

で、その場合に出来た子どもは、ほぼカンペキに「ジースト人」なわけですが……。

自分の出自を知らずに（あるいは知っていて故意に）ゼネル人の妾に子どもを生ませた場合。これは半々の確率で、「外見・能力ともにゼネル人にしか見えない」子どもになるか、「外見はジースト人だが、「異能」があるからゼネル人と判断される」子どもになるか……です。

前者はカクジツに抹殺されます。帝政刑法に「死刑」と明記されています。生んだ（あるいは生ませた）親自らが届け出た場合には、親自身も「先祖のアヤマチの被害者」と判断されて、身分の降格はあるものの、命までは取られません。

後者の場合も……。 「異能がある」と判明した時点で御上に届け出れば、同じ扱いになります……が。外見はジースト人なので、慎重に隠して育てる。ことも可能なわけです。親に、親としての「我が子への愛」が、ちゃんとあればね……??

そうして大事に隠して育てられ、しかし不幸な事故と密告によりバレてしまって、それでも自分たちの命と引き換えに我が子を逃して、ジースト人レジスタンス達の村へと託された……子どもが、後々に巡り巡って地球人のサキ・ランの相棒（親友？）となる、レイ（シスターナ・レイズ）です。

無敵の物理的攻撃系能力者であるレイが12歳の時に決死の特攻をかけたレジスタンス側の総力戦によって、星間帝国ジーストの一部の支配権が崩壊し、ゼネラ人たちの「治外法権区」が成立します。しかしながら、「国家」としてリスタルラーナが「国交樹立」の交渉相手に選ぶのは、とりあえず「ジースト帝国政府」であるわけです……。

(※このへんの関係は、中国本土と「台湾」の仲だと思いねえ。)

d(・\_・)'''

……で……。

あとはネタばれ防止機能発動なんでございます。  
いつの日か、ちゃんと「小説」の形になる日まで、  
気長にお待ち頂ければと思うんですが……。

(^◇^;)d'''

メモ (THE EAST) ? (2016年10月8日)

---

(メモ)

2016年10月8日 [リステラス星圏史略 \(創作\) コメント \(4\)](#)

今さらながら気がついちゃったんですが。

( ^ ^ ; )

(40年ぶり?くらい...?)

「ジースト」って、

「ジ・イースト」

(THE EAST) ?

「アンガヴァス」って

「アンチ・ガヴァメントス」

(ANTI-GOVERNMENT'S) ?

...うわぁ...w ( ^ ◆ ^ ; ) w...☆w w w w w

(う"~ん...★ 後の歴史で、まったく「立場が逆転」しているよおな...★)

参照 : <http://76519.diarynote.jp/200702100033140000/>

とか、

<http://76519.diarynote.jp/200605152329070000/>

『星間帝国興亡史』 (仮題)

原子力技術を未熟なままに濫用してしまい、

どっかん!! ..... (>\_<)” .....と.....。

連鎖反応的に起きた原子力発電所の事故群。

「核の冬」に見舞われ、地下に潜った人々。

「未知の病」でばたばた倒れていく大人達。

「のど (甲状腺) に黒いアザのある子ども」。

(※例によってこの辺は、  
私が12歳の頃に視た「夢ネタ」です。)

d(・\_・)

のどに黒いアザの出来た子ども達は致死率100%。

しかし、

のどに赤いアザを持って生まれた赤ん坊たちは、

放射能を浄化(?)してしまう「生命力」を持ち、

「核の冬」の中でも食糧を探しサバイバルする、

「未知の能力」を、持っていました.....。

...おあとがよろしいよおで～...☆



[《紫聖学院》](#)

2015年6月16日 [リステラス星圏史略 \(創作\) コメント \(2\)](#)

惑星ジレイシャはもともと階級身分制が厳しく、とりわけ女性の地位は一段低いものと当然のように見なされていたが、一部の特権階級男性が家系や派閥間の激しい権力闘争に際して足手まといにならない、暗愚でない伴侶や愛妾を必要としたため、素質ある女兒を選んで高等教育を施す私娼窟や私塾が発生し、やがて名家の子女も寄宿して学問教養政争術を身に付けることのできる準公的機関となった。

[編集する](#)

コメント



[霧木里守≡畑楽希有 \(はたら句きあり\)](#)

2015年6月16日15:59

あくまでも権門富裕階級の男性に「買われる」ための付加価値としての教育体制であったが、やがて在学中に自ら傷や刺青を入れ「容貌醜悪につき」と購入希望を断るツワモノ達が現れ、生涯婚姻することなく、学院に残って後進の指導にあたった。

これがジレイシャ高等階級子女に赦された史上初唯一の職業となった。



[霧木里守≡畑楽希有 \(はたら句きあり\)](#)

2015年6月16日16:07

また一方で、代々の主席卒業者は家柄が低くとも皇帝後宮への推挙が受けられるという慣習が成立したため、自らの才覚を頼む子女らが唯一の立身出世の道として学問に励む例も増えた。

彼女らの才覚と人生を惜しんだ賢明帝ティワスが政令を発し、後宮より出でて表の宮で男性官人の補佐職や家政第一夫人の地位につく道を開いた。

『 レイ 』 （@??年2月4日）

---

[『 レイ 』 （@??年2月4日）](#)

2007年2月14日 [連載（2周目・地球統一～ESPA）](#)

レイ

嵐のあいまに静けさの  
ふとおとずれることがある  
嵐が過ぎたと思って空を仰ぐ  
一条の光を見る

すると  
実はそれこそが台風の  
猛る目であったりするのだが、  
青髪をなびかせ、あの少女もまた、  
そんな感じの瞳をした。

アリサとアビス ——アビスより。

——予想に反して彼女は、ほとんど変化というものを見せなかった。  
どうも私のようなひねくれた凶太さとは違うらしい、持って生まれた  
大らかさというのか、単純で一本気のように見えるわりに寛容で、  
どんなことでも順応してしまう。  
たぶん彼女自身を変えてしまうことなど、できないのではないか。  
……時折、彼女の背なかに、  
妖精の羽が見える。

※ アビス・クリア と

アリサ・エブィーナ（エフレモヴナ）の色鉛筆イラストあり。

- A. C. (アー・クー) と、
- A. E. (アー・エー) の共有物には、
- A. D. (アー・ダー) と記入してある。

[ねた w w w](#)

2015年4月3日 [リステラス星圏史略 \(創作\) コメント \(3\)](#)

<https://www.youtube.com/watch?v=l8N-GjwColo>

【We Love The Earth】 single overdub mix -TMN-

しかのつかさ @sikano\_tu · 2時間2時間前

食用色素「青色1号」で神経炎症が緩和されることが判明。ただし副作用として体が青くなる

<http://karapaia.livedoor.biz/archives/51471164.html> ...

あおいねずみがかわいい (・∀・)

<http://t.co/Bg4mDD19iC>

食用色素「青色1号」で神経炎症が緩和されることが判明。ただし副作用として体が青くなる :カラパイア

『FD&C Blue No.1』(「ブリリアント・ブルーFCF」、通称「青色1号」と呼ばれる食用色素に、神経の炎症を引き起こす主要プロセスを遮断する効果があることが判明したという。 脊髄損傷を受けたラットに青色色素を投与すると、投与されなかったラットよりはるかに早く回

...ジースト人の「髪が青い」のって...!!

<https://www.youtube.com/watch?v=1-uyCaEmrQE>

【Human System】 cafe de paris mix -TMN-

sakamobi @sakamobi · 2時間2時間前

激しい戦闘により穴だらけとなったウクライナ、ドネツク国際空港廃墟

<http://karapaia.livedoor.biz/archives/52188776.html> ...

<https://twitter.com/sakamobi/status/583754657375322114/photo/1>

[編集する](#)

## コメント



[霧木里守≡畑楽希有（はたら句きあり）](#)

2015年4月3日9:42

はるにゃん @Springsea726 · 11時間11時間前

マウス実験は研究者の性別によって結果が異なる可能性。男性のニオイでストレス反応を起こす（カナダ研究）：カラパイア <http://karapaia.livedoor.biz/archives/52161676.html> ...

きもちわかるwww



[霧木里守≡畑楽希有（はたら句きあり）](#)

2015年4月3日9:44

War Is Overさんがリツイート

47NEWS @47news

・8時間 8時間前

東大、「第六感」つくれた 磁気使いラットが方角判別 <http://bit.ly/1MGmeSu>



[霧木里守≡畑楽希有（はたら句きあり）](#)

2015年4月3日23:08

War Is Overさんがリツイート

1%のひらめき @hiramekik

・13時間 13時間前

「俺の会社ブラックなんだよな・・・」 「色があるだけいいじゃないか」 「お前はむしょくってか」  
←きわど過ぎるwww



リステラス星圏史略  
古資料ファイル  
9-0  
《ジレイシャ & アンガヴァス》

<http://p.booklog.jp/book/112667>

著者：霧樹里守 is 土岐真扉

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/masatotoki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/112667>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト